

SDGs番号：7・9



書名	『世界の再生可能エネルギーと電力システム[経済・政策編]』
著者・ 編者名	安田 陽
出版社名	株式会社インプレスR&D (出版年：2019年)
印象に残った 言葉	<p>「世界の多くの国や投資家が再生可能エネルギーに関心を寄せているのは、単に『地球に優しい』などというエモーショナルな理由ではありません」(p.41)</p> <p>【詳細】 おそらく多くの方は、「再生可能エネルギー=環境に良い」というイメージを持っているのではないかと思います。そのような「環境に良い」とは具体的にどういうことなのか、また、再生可能エネルギーが持つ「環境に良い」以外の特徴とは何かが私たちの生活における分かりやすい例とデータなどを用いて解説されています。なぜ今再生可能エネルギーが世界的に注目されているのか。様々な面から、再生可能エネルギーが持続可能な社会のための「最適な選択肢」であるということを知ることができます。</p>
コメント・ 感想	<p>これまでも度々大雨や災害に見舞われることがありましたが、この本を私が読んだ2020年7月も緊急避難速報のアラームが鳴る日々が続いています。異常気象や気温の上昇の原因には、私たちが使用しているエネルギーも関係しています。日本は世界に比べて再生可能エネルギーの普及率が非常に低い現状にあります。その理由はなぜか、再生可能エネルギーが注目される理由とは何かを読みながら、情報を正しく理解しておくことと、なかなか難しいことではありますが現状を変える1歩を踏み出すことが大切なのだと思います。専門的な少し難しい言葉も出てきますが、かみ砕いて説明されている上に図や表、グラフなどが多く示されているので、この手の本を初めて読む私でも読みやすく感じました。</p>
所属・ペン ネーム	眞鍋ゼミ esu.